

中国文化講座－『論語』に学ぶ－

『論語』というと難しいと思われがちであるが、『論語』は短い文章で読みやすく書かれている。現代風に読めば、役立つ知識も多い。そこで、漢文の読み方を含め、『論語』から今に役立つ知恵を学びたい。

第三回 3月1日(土曜) 午後2時～3時半

会場：徳島県立文学書道館 2階第2講座室

「分際」とはなにか？ —ハラスメントと言われなかったために—

大義名分とは？『論語』は庶民に向けて書かれたものではない。大事なのは上に立つ者の倫理観、「修身」とは子供に教えるものなく、上に立つ者が身につけるべきもの。分とは上下に関係なくわきまえるもの。

受講料無料、先着20名(前回までの参加申込者優先)

講師：葭森健介(徳島大学名誉教授、徳島県日中友好協会会長)

申込先：葉書、メールでお名前と連絡先を記入して徳島県日中友好協会事務局までお申し込み下さい。

住所 〒770-0932

徳島市仲之町4丁目15番地リモデ県庁前204

E-mail nicyu@tsudachi.net

第一回 11月23日(土曜) (終了)

孔子は言った「勉強するな、学びを楽しめ」

第二回 1月18日(土曜) (終了)

なぜ親孝行しないといけないのか？

